

一緒に学ぼう！発達障害がある方の包括的性教育

1. 目 的

発達障害のある方は、認知や社会性、コミュニケーションの特性から、性に関する理解や対人関係に課題を抱えやすく、インターネットやSNSなどからの誤った知識の習得や、性被害・性加害のリスクにつながることもある。そのため、一人ひとりの特性に応じた適切な性教育や支援が重要である。

今回の研修では、「包括的性教育」の考え方や、発達障害のある方の「性の権利」を尊重した教育や支援のあり方について学ぶ。一人ひとりの尊厳を守り、安心して地域生活を送るために必要な性教育と支援について考えることを目的とする。

今回は、支援関係者を対象とした公開講座とする。なお、地域支援体制整備事業の『アドバンス研修【1】一緒に学ぼう！発達障害がある方の包括的性教育』も兼ねている。

2. 開 催

主催：香川県

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

香川県ふじみ園

(香川県発達障害地域支援体制整備事業として)

共催：高松圏域自立支援協議会

3. 定 員

会場 50 名

オンライン 100 名 (発達障害等支援関係者)

※オンライン研修をご希望の方につきましては、資料データや zoomID 等を
10月10日(土)までにお送りいたします。

4. 日 程

令和8年10月13日(火) 9:30~12:00

5. 場 所

かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階研修室

6. 内 容

講 演：一緒に学ぼう！発達障害がある方の包括的性教育

講 師：門下 祐子 先生

(京都教育大学 教育創生リージョナルセンター機構 総合教育臨床センター)

7. 申込方法

QRコード

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

〒761-8057 高松市田村町1114番地

Fax : 087-867-0420 Tel : 087-866-6001

一緒に学ぼう！

申込締切
10/1(木)

参加費
無料

発達障害がある方の 包括的性教育

発達障害のある方は、認知や社会性、コミュニケーションの特性から、性に関する理解や対人関係に課題を抱えやすく、インターネットやSNSなどからの誤った知識の習得や、性被害・性加害のリスクにつながることがあります。そのため、一人ひとりの特性に応じた適切な性教育や支援が重要です。

今回の研修では、「包括的性教育」の考え方や、発達障害のある方の「性の権利」を尊重した教育や支援のあり方について学びます。一人ひとりの尊厳を守り、安心して地域生活を送るために必要な性教育と支援について考えることを目的とします。

日時

令和8年

10/13

火

9:30~12:00

(受付 9:10より)

会場

かがわ総合リハビリテーション
福祉センター 2階研修室

定員

ハイブリッド開催

会場 50名

オンライン 100名

会場、オンライン共グループワークを実施

定員になり次第、締め切り

講師

かどした ゆうこ

門下 祐子 先生

《講師プロフィール》

修士（教育学）、博士（リハビリテーション科学）

京都教育大学 総合教育臨床センター講師

一般社団法人“人間と性”教育研究協議会幹事、一橋大学非常勤講師 他

特別支援学校の教員として働いた後、早稲田大学大学院教育学研究科（修士課程）、

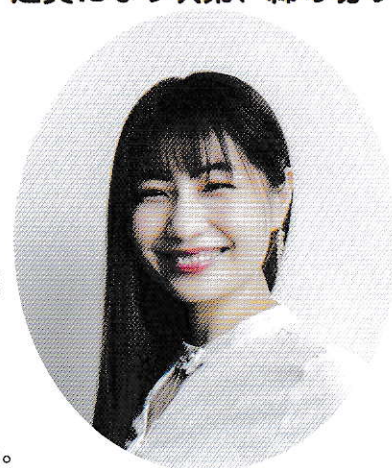
筑波大学大学院人間総合科学学術院（博士後期課程）で知的障害児・者の「性の権利」

を尊重した教育および支援に関する研究に取り組んだ。現在も研究を進めながら、執筆や

講演活動、学校や社会福祉法人等で「性」に関する教育や支援のアドバイスなどもおこなっている。

著書に『シンプル性教育 いっしょに話そう！くらす・はたらくに活かす「性」のこと』（一般社団法人スローコミュニケーション）、

『知的障害者の性-「守る」から「共に学ぶ」へ』（岩波書店：2026年6月刊行）などがある。



QRコード（右）



オンラインの方は
『おひとり1端末』
でお申し込みください

お申込み
方 法

主 催

香川県

香川県発達障害者支援センター「アルプスカガワ」

香川県ふじみ園

共 催

高松圏域自立支援協議会

問合せ先

香川県発達障害者支援センター「アルプスカガワ」

☎ 087-866-6001（平日 9:00~17:00）